

令和 2 年度第 1 回たかまつ移住応援隊ミーティング 参加者アンケートの結果について

令和 2 年度第 1 回たかまつ移住応援隊ミーティングに参加された、移住サポーターの方へのアンケート調査の結果は、次のとおりでした。

参加された移住サポーターの方 : 16 人
アンケートに回答いただいた方 : 9 人（回答率約 56.3%）

<属性>

区分	人数	割合
一般	10	62.5%
地域	1	6.3%
子育て	1	6.3%
住宅	1	6.3%
仕事	3	18.8%
計	16	100.0%

<ミーティングに参加しての感想>

今回参加して...	人数	割合
大変満足した	2	22.2%
満足した	7	77.8%
普通	0	0.0%
不満	0	0.0%
大変不満	0	0.0%
計	9	100.0%

<ご意見>

<特徴的な意見>

- ・高松に移住して半年が経ちました。高松には間違いなく需要がありますし、他県の移住候補と呼ばれる場所よりも抜きんでて程よい移住先と思っております。しかし、高松市の施策と地域コミュニティ協議会の足並みが揃っていない現実や PR が行き届いていない現状も引っ越してきて感じました。
- ・高松は気候変動や災害の点でも他県よりもアドバンテージがあるので、もう少し前面にアピールしてもよいかと思います。コロナ禍で首都圏から移住者を獲得する数少ないチャンスを生かせればと思います。
- ・今回、応援隊一人一人がいろんな意見や熱意を持っているのを感じましたが、時間も限りがあったりと、今日のようなミーティングを開催するのは難しいと思います。応援隊が情報を共有したり意見を交換できる掲示板等の設置は難しいでしょうか？
- ・高松では当たり前のことが、他では当たり前でなく、価値あるものだと感じています。物軸ではなく、人軸にフォーカスをあてる方が、さらに魅力が伝わるのではないかと思います。（例えば、どんな人が、どんな価値観を感じて、生活をしているのか）
- ・Zoom での意見交換は初めてで、なかなか慣れないまま終わってしまった感じがしました。資料を別画面で見ながら話すなど、zoom 環境での意見交換のしかたを学んでいく必要があると感じました。